

会 議 録

会 議 名	第 2 3 期小金井市公民館企画実行委員の会議 第 1 6 回		
事 務 局	公民館貫井北分館		
開 催 日 時	平成 2 7 年 1 0 月 2 9 日 (木)		
開 催 場 所	公民館貫井北分館 事務室		
出 席 委 員	小川委員、師岡委員、吉田委員、若井委員		
欠 席 委 員	なし		
事 務 局 員	村山分館長、伊藤副分館長、野津、星		
傍聴の可否	可	傍聴者数	0 人
傍聴不可・一部不可の場合は、その理由			
会 議 次 第	1 報告事項 1) 若者コーナー きたまち “和” 体験 はじめての「いけばな」体験講座 (世代間交流の推進) 2) 成人学校 地域研究 3) 成人学校 2 0 代・3 0 代向けの講座 4) 高齢者学級 2 審議事項 1) 成人学校 地域の芸術活動支援 3 その他 1) 第 5 6 階関東甲信越静公民館研究大会 (ルネ小平) について		

会議内容 進行：小川	1 報告事項 小川：若者コーナー きたまち “和” 体験について報告お願いします。 伊藤：市報 11 月 1 日号で案内し、募集は 11 月 2 日から開始です。 小川：地域研究の報告をお願いします。 野津：10 月 21 日の準備会への参加ありがとうございました。皆さんからのご意見をもとに、市文化財センターの多田さんに講師をお願いしました。多田さんから、貫井北を知るには貫井南も知る必要があり、2 回連続の講座になりました。市 10 周年記念で作成した映画のフィルム of 映写は可能ですが、上映すると講座の時間が足りないのので、今回は講座だけにしました。3 回目は昔の貫井を知っている方に来ていただきます。報償費 2 回分がかからないので、その費用で保育付き講座にしました。タイトルは、「ぬくいきたの魅力を探る歴史編」にしました。農業とか七福神などいろいろな意見もでたので、来年度は、〇〇編としてつなげることもできるので、今回は歴史編にしました。 若井：参加者はリピーターが多いと思います。保育を希望する人が参加しやすいように往復はがきで募集してはどうでしょうか。 吉田：保育希望者の枠を設けるのはどうですか。 野津：次回までに検討したいと思います。 小川：20 代・30 代向けの講座の報告をお願いします。 野津：講師と企画に関わっている学生との打ち合わせは終了しました。タイトルと資料を決めて、次回の実行委員会に実施要項を提出します。 村山：1 回目の講師のナレーターの方と学生が直接話し合っ て意見のすり合わせをしました。検討している資料は、 電話の応対や自己紹介などです。 野津：2 回目は自己分析で、最終的には長所や短所を書ける ようにしたいです。
-----------------------	--

小川：高齢者学級の報告をお願いします。

野津：12月8日の国際交流は、シンガポール出身で国際基督教大学生のベサニーさんが、自己紹介ができるような簡単な英会話を教えてくれることになりました。12月22日の五行歌は朗読に変更になりました。滑舌や発声練習を一緒にみなさんと楽しむ参加型を考えています。何かやってみたいリクエストはありますか。

師岡：紙芝居はいかがですか。高齢者の方々も喜んで聞いているのをみたことがあります。

小川：詩や高校時代にやる明治の文豪はいかがですか。

若井：金子みすずや、現在人気がある「くじけないで」の著者で百歳をこえている柴田トヨさんはいかがですか。

野津：参加者みんなで楽しく読めるもの、あと先生にやっていただくのは紙芝居で先生に確認をしてみます。

2. 審議事項

小川：地域の芸術活動支援についての審議をお願いします。

星：前回、「写真」という案がでました。今日は講座の内容について話し合って頂きたいと思います。内容に沿った講師を探します。

師岡：参加者が持って帰れるほうがいいと思います。

若井：プリントではなく、プロジェクターで映写はどうですか。

吉田：昨年の子育て支援講座の講師はいかがですか。

星：昨年の例ですと参加者の経験はさまざまでしたが、アングル関係の内容が一番好評でした。

若井：デジタルカメラのグループが小金井には沢山います。
小金井の良い所（屋外）を撮影するのはどうですか。

星：開催時期は、2月から3月です。

師岡：初心者か経験者か、カメラの大きさや機能など、募集の条件はどうなりますか。

若井：作品の講評を講座にいれるのはいかがですか。

星：定員をどれくらいにしましょうか。

若井：20人くらいでしょうか。

師岡：先生が20人に対応するのは無理だと思います。

吉田：多くても8人ではないと目配りできないと思います。

若井：一桁だと少ないので、15人でどうでしょう。

野津：まず内容を決めるのはいかがですか。みんなができそうなことがいいですね。

吉田：参加した人のスキルが上達するような講座いいですね。

若井：写真は、初心者でも男性が多いと思います。

師岡：男性はカメラを持っている人が多い。退職者に限定してはどうでしょうか。

吉田：退職後の男性は家にこもりがちになるので。初心者むけにすると、来年度につなげることもできます。

師岡：初心者なら、室内でできますよね。

野津：はじめてなら、デジタルか一眼レフかどちらかですか。

若井：あまり限定すると難しいのではないのでしょうか。

野津：プロジェクターで講評はいかがですか。

村山：スマートフォンはのぞくでいいですか。

若井：スマートフォンではなくコンパクトデジタルカメラでいいと思います。

星：それでは学習室Aのプロジェクターを使って、初心者むけのデジタルカメラの講習会で案をつくります。担当実行委員は、案が決まってから決めたいと思います。

3. その他

村山：公民館研究大会が11月14日にルネ小平で開催されますので、出席よろしくお願ひします。受付は9時半で、10時から基調講演、午後にシンポジウムがあります。現地集合現地解散でお願ひします。交通費の申請は不要で、みなさんの口座に後ほど振り込まれます。

小川：次回の開催は12月1日（火）です。よろしくお願ひします。